

いのちの授業 出前講座チーム

うぶごえ座 通信

2017年7月発行



Facebook
ページでも
情報発信中！
「うぶごえ座」

うぶごえ座は宮城県の助産師を中心に宮城県内の学校で、ひとりひとりに**命の大切さ**を感じてもらうための出前授業を行っているチームです。助産師ならではの伝え方として講演の中でお産の劇を取り入れています。毎回記入していただく感想をもとに、講演内容をアップデートしており、10年以上の積み重ねで作ってきた講演内容が自慢です。

うぶごえ座のコンセプトは「**自己受容**」。子ども達が自分を受け入れる気持ちを持って、前向きに生きていく力を高めていくこと。そして**からだについての心配を減らすこと。自分を好きになる気持ち**を高めること。が大きな役割と考えています。授業の後には、「いのちの大切さがわかれば、周りの人も大切にしようと思う。」「他人を理解し、助け合う関係が大切と学んだ。」と期待以上に深く掘り下げて感想を書く生徒の皆さんもいることから、うぶごえ座の授業がいじめの防止にも役立てられたら、という思いもあります。

今年度もメンバー全員で一生懸命取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

～2016年度アンケートより～

- ・私は体の変化ができて気になってきました。そういうのは大丈夫だとうぶごえ座のみなさんに言われて安心しました。(小4女子)
- ・お母さんが大変な思いをしてもぼくを産んでくれたのがうれしいと感じました。ぼくも大人になったら赤ちゃんの世話をします。(小4男子)
- ・これまで普通に1日、1日を過ごしてきたけど、「生きる」って、本当に素晴らしいことなんだと思いました。(中2女子)
- ・勉強が苦手で自分のことが嫌いになりかけてたけど、そのことをしっかり向き合って自分のいいところも見つけていきたいと思います。(中2男子)
- ・宮城県全部の子供たちが聞けたらいいなと思いました(小4保護者)
- ・性教育について抵抗がありましたが、正しい知識を持つことが子どもの身を守ることになるということを知り、考え方が変わりました。これからははぐらかさず、子どもと性のことについて話をしたいと思います。(小5保護者)

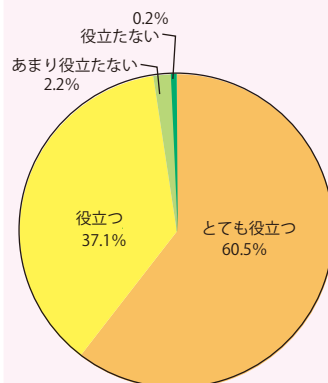
うぶごえ座代表 武者文子



アドバンス助産師
看護学修士
母乳育児相談室 まんまはうす代表
宮城県助産師会 保健指導部会長
山形大学・仙台青葉学院短期大学
仙台医療センター附属仙台看護助産学校
などで非常勤講師
ベビーマッサージ講師

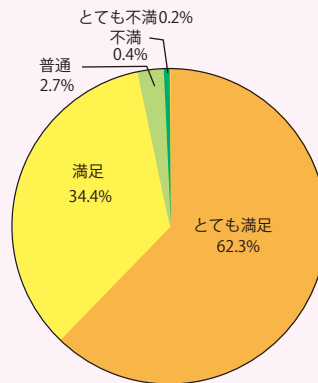
2016年度集計結果

Q うぶごえ座の授業はこれから自分のために役立つ内容でしたか



小学4,5,6年生 1,240人対象

Q 児童向けの内容はいかがでしたか



小学生の保護者の方 451人対象

いのちの授業 4学年児童向け内容

- ・体のしくみについて
- ・いのちってどこからきたの
- ・うまれたよ (劇)
- ・赤ちゃんのとき
- ・いのちってなんだろう
- ・プライベートゾーンのおはなし

※中高生向けは
内容を変更して
お話しています。

ご協力ありがとうございます。